ANGEL COMICS

和姦スウィーツデイズ

SWEET WAKAN DAYS

Presented by ［ウルテ］

urute

成年コミック

18才未満の方は
閲覧できません

エンジェル出版

スウィート和姦デイズ

CONTENTS

ボヘミアンセレナーデ 007

春のぬくもり 015

きみいろ 039

スイート・スパイシー 059

赤鼻のトナカノ 079

愛しきブーランジェリー 099

マーメイド 123

恋のマジック321 143

八十八夜目のただいま 163

バイト帰り
いつもの路上
るるるるるる
俺だけが
立ち止まる
吟遊詩人(ストリートミュージシャン)の
彼女…椎音(しいね)
演奏しているのは
弦楽器一つ…
しかし
彼女が踊る度
音が広がり
高い歌声がまた
色っぽく
いつでもあなたの
傍にいたい
だけどセレナーデ
許してね
ボヘミアン・セレナーデ
俺の心を
癒してくれる
愛していたわ
愛していたの
悲しき
ソプラノ
くだらない毎日の
唯一の楽しみだった
…新しい町に…？

この町もそろそろ飽きてきたの

ずっと正志さんだけが聴いてくれたわありがとう

そんな…君の歌と演奏が大好きだから

……

じゃあひとつ

っ…!? 椎音さ…

我侭を言わせて

次の町へ新しい歌を持っていきたいの

一曲…あなたの歌を作らせて

俺の…歌!?

恋をすることで歌が生まれるから

そっそんな急に…！
大丈夫…これだけから
大きくて…正志さんらしいおち○ぽ…♪
うっ
あなたの全てに恋を…したいの
まるで楽器を弾くように
上手い…！
巧みに俺のモノを弄ぶ彼女…
おいひ…♥
びくびくひて…
君は…前のその前の街でもこのように歌を作ったのだろうか
俺にも恋をさせて
そして置いてけぼりにするんだ
はぁっ
ん♥
んんっ
そんなのは嫌だ
ふぇっ!?
君を…俺だけのものにしたい！

俺だって好きなんだ！
えっ
ちょっ正志さ…
……!?
見ないでっ…！
はずかし…
アナルビーズから音が…
何だこれ…
これとアクセサリーでパーカッションしてたの…
バイブは？
挿れてると綺麗な声が出せるの…
幻滅した…？
椎音さんっ
やぁっ

あひいっ
ビクッ
おしり速…♥
ゲヴッ
君はなんてエッチな娘なんだ…！
急に引っ張っちゃ♥
ごめ…なさっ♥
ブポポポ
ああぁっ
毎日こんなものを挿れて歌って踊っていたなんて！

俺のを…やるから
はっ
私…あっ
はっ
ぷるっ
ぺとっ
お風呂…入ってないからきたな…
ズッ
いっ

…関係ないっっ!!
ぐあっ
ちゅぷっ
ビクッ
ビクッ
あうあっっ♥♥
はっ
甘い…君の匂いが大好きだっ
ブポポポ
あぁっん♥

はっ…
でもそんな…嗅がないで…
好きな人に…私…恥ずかしいよ…
ばかっ
俺もお前が好きだからいいんだよっ！
ふああっ♥
おちん…すごいっ♥
大きくて温かい胸もっ
バイブのせいか既に膣内がヒクヒク痙攣してる…
正志さん…♥フォルテッシモだよぉっ
はげしいよっ
とろけそうなおま○こも…！
はっ
キス…して♥

ん…っ
ちゅっ…
両…想いらへ…♥
んうう♥♥
んあっ…
んっふ…
はぁ
はぁ
ふうんっ♥
ピチャッ…
んっ♥ 唾液いっぱぁい…
はぁ
じゅるっ
椎音…イくぞ…
ズッ
パンッ
うんっ♥
赤ちゃん…できちゃ…うね…♥
ふるっ
ぶるっ
ぶるっ
ぎゅっ…
あふっ
はぁ
ぎゅぽっ♥
だから…椎音は俺の物なんだよ♥
ゴポッ
うんっ♥ うれしい♥
ん…っっ

あぁっ
ズボボッ
あっあっ
届いへるっ♥
椎音…!!
せーしっ
届いてうっっ♥
ぷるんっ
ビクッ
ビュッ
ビュッ
ビュ

ずっと寒い寒い冬の中

厚い氷で覆われた私を

……篠芽先輩？

……寒くないですか？

大丈夫…

幸せなんです…

あなたは春に導いてくれた

ピクッ
あ…
きて…♥ 成く…
オレも幸せです… 篠芽先輩
あひぃっ♥
はっ
はっ
はぁっ 成くんの おち〇ぽ… 元気いっぱい♥
はぁ
先輩の中 温かい…っ
ん…
ぷは…♥
ぬるぬる して… 気持ち いいです

先輩のおっぱいっ…
ちゅぅ〜っ
はぁ
もみゅっ
ふわふわぷりぷりだ…っ
ひゃんっ♥
ぱぁ
ちゅぱっ
そんなきつく吸って…♥
出ちゃうっ
あひゃんっ
ぷくっ
ぴくっ
ぷるっ
ぷるっ
ぷる

はぁっ
はぁ…
はぁ…
先輩
あなたに出会って私は変わっていった
はぁ
もう寒くない
冬から春に
少しずつ少しずつ
子宮に…届いてるうぅっ♥
はあっ
せーしっせーし♥
しげるく…♥あぁぁあっっ♥
はっ

はぁ…部活か…

この学校に入学出来たのはいいが

何の部活に入ろうか…困ったな

ふう…

ん？ 煙だ

もくもく

家庭科室だっけ

火事か!?

いや…でも何の匂いもしないし…寒っ…

あの…

……冷蔵庫？

おや

パーン

はぁっ

お客さんですね

春のぬくもり

Spring has come

コトッ

ん…

あっ

ごめんなさい ここ…寒いから

自然と アイスティーに なるんです

それより 冷蔵庫なんかに 入っちゃ 危ないですよ

てト

私は雪女だから

……

じ…

この不思議な 雪女が気になり

あれから何度か 会いに行ったが 彼女は無口で

私？ 雪宮篠芽（ゆきみやささめ） といいます

成（しげ）くん… いい名前ですね

すぐ冷蔵庫に 戻るので 未だに名前しか 知らない

噂で聞いて 分ったのは 彼女は二年生で

パタン

家庭科室

一人きりの 家庭科部の 部長ということ

だが
それ以外は皆
隠すように
何も言わな
かった

今日もいるかな
篠芽先輩

ガラッ

こんにち…

ぺすん…

ぺすっ

ぺすっ

ぺすっ

先輩？

先輩っ

篠芽せんぱ…

!?

ずゅっ

成くん
……!!

私…今まで
平気だったんです…！

皆にいじめられて…
蹴られても…
階段から
落とされても…

ふる…

冷蔵庫にいると
心が凍って…
感情も凍って…
辛くなかった！

ふる…

なのに…

あなたに
会ってからは…

ズキン

一人だととても
寂しくて辛くて…

この中にいても
それは変わら
なくて…！

……っ

ぎゅっ

もう…

もう…
強くならなくて
いいんです…先輩

彼女は雪女
なんかじゃない

毎日
傷ついて…

俺が…
守りますから

ぎゅ…

しげ…
るく…

辛い冬に
凍えていた
女の子だ

先輩が…
好き…です
トクン
成くん…
家庭科室
やっぱり恥ずかしいです…
今日は特に傷だらけだし…
白くて…美しいですよ 先輩
乳首…へっこんでるし…
ぷるん
ぷにっ
カァァァッ
触っていいですか？
えっ!? はっ
むちっ

あっ
もぎゅっ
すげえ…お餅みたいでやわらかい
ビクビクッ
ん…っ

すみません触っちゃいました
傷だけは…あまり…見ないで下さいね
ぎゅっ
はっ
むにゅっ
もう先輩をこれ以上傷つかせませんから
成くん…

こんな傷は俺が治しますから
成くんは…優しいんですね
あっ
成くん…も…
ビキッ

あっ
どき
どき
気持ちよく…
してあげたいです
ふ…
篠芽せんぱ…
うっ
はぁ…
はぁ…
ん…
おおひぃ…
先輩…
ずちゅっ
ちゅぷっ
んっ
喉の奥から
息が…
ふぐ…
舌が…
包まれて…
すごい…
気持ちいいっ…
んぐっ
はぁ
はぁ
はふっ
はっ

気持ちひい？
あ…はい
じゃあもっと…
えっ！ちょ…
そんなことまでっ
ひもひ…よくなひ？
すごく…気持ちいいですけどっ
ん…♡
きつくて温かくて…こんなにこすられて
気持ちよくないわけないじゃないか
ふん…っ
ちくび…♡当たっへう…♡

わたひも…気持ひいい…♡
ずっ
成くん…♡
チロッ
はぁっ
はぁっ…
いっぱい…おつゆ出てます…♡
じぇんぶ…飲む…ふ♡
ズズッ
ズビュッ
うぐぐぅっっっ
じゅるっ
あっこんなに激しいと…！
ジュプッ
んぶっ

あふあっ
はっ
ふあぁっ♡
せーひぃ♡
おぼれひゃ…♡
はっ
はあっ
ぎゅぅ
どぷぷぷ

ん…
成くんの…味
すっ
すみません 先輩
ぷぅ
初めてなのに…
急に口の中に
出して…！

苦しいですよねっ
吐き出して
いいですからっ
……
シーン
先輩何も言わない…
流石にまずかったか!?

……
ガチッ
ガーン
せんぱ…!!

だめだ…
ぶちっ
傷つけて…嫌われてしま…
成くん
私のことも…もっと気持ちよくしてもらえますか
はぁ…
はぁ…
ぷっ
ピチャ…
成くんが…欲しいです
ほらほら
ヒクッ
ヒクッ
ここも欲しがってます
ん…
とろ〜っ
ドクッ
篠芽…せんぱい…

ぐぎっ…
ぎゅぎゅ…
あ……
痛かったら無理しないでくださいね
ん……♡
んく…っ
ぶぷっ
ぎゅぎゅ…
い……！
お…
ぐっ…
おおきぃ…
大丈夫ですか？先輩
だいじょうぶ…繋がりたいから…
ぶる
ビク…
嬉しいの…
すごい締め付けだ…
ぶるぶる
動いて…
ぎゅぎゅ…

はぁ…
はぁ
成くんを…奥まで…感じたいです
はっ
はっ
ん…
わかりました
ぎゅっ…
ぎッ
ひょりっ
優しくしますから
あっ
…！
ほら こうすると
ぶるるっ
むちっ
んあ…♡
ビクッ…
ほんと…
ぷるぷるっ
あぁ…
奥まで…入ってるぅ…♡
ぐッ
んく…♡
ぐぐぐ
思ったより軽い
ぐぷぷぷっ
はっ

ズプッ
ひゃあっ
ああ♡
あっ
ぷにゅっ
へ…
先輩の…おっぱい当たって気持ちいいです…っ
じゃあ…
もぎゅっ
ぶっ
ん…♡
こうすると…どうでしょう♡
はぁ
すげ…やわらかけぇ…いい匂いが…

はぁっ
先輩の乳首って…出るのかな
はっく…っ♡
とろけそうだ…
ひぅっ♡
ぁぁぁっ♡♡
ぁぁっ
吸わなひれぇっ♡
はぁっ
舌深くて…感じちゃ…♡

あっ♡
出ひゃうううっ♡
はぁん…♡
篠芽先輩の…乳首だ…
成くんたら…
かちかちだ…
じぇんじぇん…優しくないれすよおっ♡
可愛い乳首が…見たかったんです…っ
んもお♡
あっ♡

すごい…成くんが…買いてる…♡
なんか…クる…きそうっ♡
ああっ
はあっ
奥…ゴリゴリ当たって…俺も…今にも…
ここはザラザラして…
しょこ…ひあぁっ♡
奥がぎゅってなる…!!
ふぐあっ…♡
いっいいっ♡
篠芽先輩っっ
ぶるっ
ぎゅっ
ぶるっ
ぶるっ
ぶる

うぅうっ
はぁっ
ドクッ
イっくぅ♡
ビチャッ
ビクッ
熱い…♡
熱いのがぁ
でてひぅうっ♡
ぁぁ~♡
むぁぁぁっ
ふやぁぁっっ♡
ぁぁぁぁぁっ♡♡
ぁぁぁっ♡
妊娠…しちゃ
ひまふぅ♡
ビクッ
ビクッ
ぶしゅっ

はぁ…
成くん…
はぁ…
大好き♡
あれから2ヶ月が経ち…
おはよう成くん
おはよう
今日から衣替えですね篠芽先輩
2011 6月
似合い…ますか？
もちろん
成くん
今日の部活はカレーを作りましょ
タタッ
いいですね
あの冷蔵庫の中はもう彼女ではなく―…
俺達の部で使う食材が入っている
END

二年三組
雀田美知(すめだみち)さん

コンテスト
優秀賞

そしてパリに
留学決定
おめでとう

ザワ

ザワ

ありがとう…
ございます

……

よく
頑張ったね

にこっ

樋(とい)先輩…

あれは半年前

すごいなぁ
まさかあんな
だった雀田が…

ぷる

ぷる

くやしいけど
おめでとう

ぷる

君は
どんな色が
好きなのかな

美術室

あの頃の私は
何もなくて
ひとりぼっちで

世界の色が
全部灰色に見えた

補習だるいな
さぼるか…

だけど

ギ

…邪魔す…

ガラッ

気まぐれに入った美術部で

はっ

……！

き…君は美術部の見学者かな

私の世界に色が生まれた

キレイ…

トクン…

丁度困ってたんだ

ココの色が…迷っててね

君はどんな色が好きなのかな

トクン

体中に響き渡る感覚

キュンとくる色彩

ドキッ

先輩みたいな絵が描きたい

先輩に近づきたい

じゃあこの色を置こうかな

先輩が…好き

あれから私は美術部に入部し絵の勉強をした

先輩は好きな人いるんですか？

フッ

好きな人かぁ…
ドキ
ドキ
いるよ
ドカ…
あなたがいなければ
私は今ここにいなかった
きみいろ
パリに1年間
先輩に会えなくなる
カー
カー
私は絵を描くのが好きだ
…
だけど…
ガラッ

まだ帰ってなかったのかい
はっ
樋先輩…
クッ…
先輩
にこっ
いやぁ本当におめでとう
僕はずっとイマイチいつも優秀賞とれなくてね
よいしょ
優しい先輩
先こされちゃったなぁ
美知さんは成長が早いからすごいよ
先輩が好きだ…
だけど
グッ…
ふられるのはわかってる
ならば
ミ
先輩…待って…
っ……

美知さ…何を…!?
アアッ
……絵を描いて欲しいんです
ドキ…ドキ…
ぷるっ
私のキャンパスに先輩の絵を
あっ…
な…なにっ!?
だけどこんなことっ
ダッ…
ぷるっ
私の一方的なわがままです
優秀賞のお祝い…
ゴク…
……

先輩の絵を…私に刻んで欲しい

じゃ…いくよ

んっ

ピチャ…

つめた…

僕は人間に描いたことないから下手だけど

こんな感じかな…

チュクッ

ビクッ

ん…先輩の指…♡

くりっ

ふるっ

ふにゅっ

ひゃあっ…

そこ…♡変な感じ…

ビクッ

はぁっ

ごめんね他のところに…

いや…やめないで…

バチ…

バチ…

あひぁっ
ぐりっ
んん…♡ そんな押しちゃ…♡
わかった
気持ちいい…です
よかった 僕も気持ちいいよ
あっ♡
柔らかくて… あたたかい
こんな綺麗で白いキャンバスに描けて
んあっ
よしっ
先輩のこの色…好き
嬉しいよ

じゃあ次は…

そうだ

せんぱ…筆…逆じゃ…

ひ…んんっ

は…

ぷちゅ

美知さんのこことても濡れてるよ

いいのいいの

一本ずつ入れていこうね

あっ…

ぬぷぷ

ひあ…ああああっ

ビクッ

ビクッ

はっ

入って…く…

二本目いこうか

ヒクヒク

は…

はあ…

ブチュ…

あぁうっ
大丈夫かい
はっ…
はっ
はい…
はぁ
はぁ
続けて下さい…♡
んん…
んぐっ…
私のおま○こに…先輩の筆が入ってる…♡
これが最後
あぐ…んん…♡
よし全部入ったね♡
はっ
はっ…
はっ
あっ…♡
じゃあ僕のとっておきの筆で

絵の具をつけて
あっ…
じゃあ座って
続きを描くよ
ひゃっ
あぁん♡
先輩…
あっ
挟んでくれるのかい
美知さんと僕の合作だね
先輩のち〇こ…包んでる♡
すごい乳圧だ…
べとべとして気持ちいいな

はあっ
もっと…
はぁ
はぁ
ズチュッ
もっと…気持ちよくなって…
ぢゅっ
ぢゅっ
うぅっ
きつ…おっぱいが暴れてる
すごいっ
ぢゅっ
激しいよ…美知さん
ぢゅっ
はっ
ぢゅっ
んっ♡
はっ
だめだっ
ぷるっ
イきそうになってしまうよっ
ぷるっ
ぷるっ
ぷる

ああんっ♡

ほらお尻向けてっ

まだイくのは勿体ないからね

こっちにも描かないと

ぷりぷり

ふる

ふる

こ…こうですか？

もうちょっと突き出して

恥ずかしい…です

ほら

んあっ♡

先輩の…こすれ…♡

ああっ

絵の具とカウパーと愛液が混ざってぬるぬるだ
ズチュッ
はっ…
はっ
ズリッ
はあっ
あぁ
くちゅくちゅらめ…
もう大丈夫かな
ひゃっ
あがぁっっ♡
グッ
ズ
はっ
せんぱいっ♡せんぱいのおち〇こっ♡
すご…入り口からこんなに締め付けて…
ゴリッ
ポッ
私の中に入ってく…♡
はっ
ああっ

はっ
はっ
動くよ美知さん
ああっ
裂けてく…
痛い…でも…
嬉しい…♡
ぐあぁっ
すご…
ぬるぬるしてっ
きゅうきゅうって締め付けてくる

このきつさは…美知さんは初めてなんだね
私…先輩としかしたく…ないからっ
はぁっ
はぁっ
奥まで…感じて先輩っ♡

美知さん…可愛いよ
はぁっ
はっ
先輩…先輩の好きな人
今なら聞けるのかな
でも
先輩の表情を見ると安心できるから
今は…それだけでいいよね
はっ
はぁっ
先輩…
はぁ
なんだいっ…
はぁ

キス…
してください

キュン♡

美知さん…

じゃあ
足上げて

はっ

ぷるッ

あんっ

あっ…♡
この形…

ゴリゴリ
して…♡

好きなとこ
当たってるぅっ…

この体位なら
はぁっ♡
はんっ
できるでしょ
キス
ん…
…！
んっ…♡
しぇんぱ…
今とても幸せ…
きす…♡
はぁ
舌…♡
はぁ
私…
先輩…♡

わ…美知さんの中
はっ
ズポッ
はっ
さっきより締め付け激し…
あっ
パンッ
はっ
だめだ…
はっ
むちっ
僕…もうそろそろだ…
パンッ
い…いですよ…
中に…
ぁあっ
はァ♡
きゅうっ
美知さんもほらっ
ズポッ
一緒にイきますぅっ♡
ギュウウウッ
んっ
ひゃあぁっ
先輩とっ…♡
ぁあっっ
はァ♡

はっ
はっ
うううっ
んあぁぁあっつ♡♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビュッ
中で…♡赤ちゃんの種が…♡
いっぱい入ってってるっ♡♡

じゃ…美知さん元気で

大丈夫…

今なら聞ける

先輩…

最後だもん

先輩の好きな人は

…誰なんですか

……

あなたがいなければ

私は

…一年後

こんなに人を愛せなかった

教えてあげるよ

いってきます…！

おわり♡

え――！
七味屋
また俺が隣に回覧板まわしに行くのかよ
ふふふ
そうよ海里が行くに決まってるじゃない
花井さんの巴ちゃんによろしくね
ったく…
余計なお世話だっつの
Sweet
カラ
カラ
いらっしゃ…あっ
海里〜♥
来てくれたのっ
嬉しい♥
ぱた
ぱた
ふん
勘違いすんなただの回覧板だ
なんで七味屋のウチの隣がこんな甘ったるいお菓子屋なんだよ…
この匂いもあんな味も俺は苦手なんだ
お前のこともなじゃっ
かいり…
しゅん…
また作戦失敗か
花井さん…もうこの手を使うしかないわね

決まりですね！
パパ…
ぽぅ
明日から作戦決行です
おばさん♥
ふたつの店の
ガシッ
力を合わせて
若いふたりの恋を実らせましょう!!
スイート・スパイシー
SweetSpicy

はーあ なんだよ 母さん達は…
俺たちで ふたつの店の
共同開発する 商品を考えろ って…
カラン
おーい巴
しーん
いないのか？
調理室か
ガチャ
巴？
あっ海里！
ぬぁ!?
ぷるっ
な なんだよ その格好は！
よ… よくねぇよ…
わっ
ぐぐ
いいから いいから 会議しよっ
むにっ
えへへ 揉んでも いいよ
ぷりんっ
何言ってんだ
あっ
バッ
服を着ろ 会議に ならん！

ぷーっ
素直じゃない！
海里知ってる？
あ？
チョコレートを食べるとね
恋をしたときと同じ脳内麻薬が出るんだよ
ずいっ
私は…海里にね…
甘いものの素敵なところを知ってほしいの
一緒に…恋しよ？
とくん。。。
ぷるッ♡
馬鹿だなお前は…
ドキ…
本当に…
ドキ…
んんっ…
ぎゅ

んっ♥
ちゅっ
甘ぁい♥
クチュ
チュパ
はぁっ
は…
甘い舌が…絡みあって…♥
ぬぁっ
ぬぁっ
おいしい…
はっ
海里と…キスキスしてる…♥
はっ
ちゅ…
レロ
とろけそ…
ぬぁっ
ちゅぷっ
んっ
うれし…♥
巴…
はぁっ
あっ
海里…♥
ぢゅっ
俺…止まらなくなるぞ
いいんだな
私を…食べて

お望みどおり

巴ごと食ってやるよ

ひゃあんっ♥

つめたっ…

んひゃ…♥

ほう…

なかなか美味いな

プリンアラモードってやつか…

やわらけぇ…

んっ♥

はずかし…

あぁっ♥

そんな えっちな 舐め方…
感じちゃ…っ
ひゃうっ… あぁっ
ぴくッ
ぴくッ
もみゅっ
ぷるっ
ぷるっ
チュプ…
クチュ…

くぅんっ
巴の胸… うめぇぞ…
ほんと…？
あぁ いい匂いも する
嬉しい…
じゃあ巴
石
石
はぁ
はぁ
はぁ
くにゅっ

あっ海里 そこは…
巴の味も 堪能させて くれ
きっ 汚いよぉっ
ガバッ
じゅぷ…

恥ずかしいよ…
ひゃあん…っ♥
俺らが分かり合う共同開発のためだ我慢しろ
ビクッ
ビクッビクッ

ん…
こっちも美味いじゃねえか
お…甘くて…少し酸味が…
んあっ
あぁっきもち…♥
中はどうかな…
入っ…
ひぐうっ♥

舌ぁ…
入って…る…♥
うくぅっ
速…♥
はっ
あっ
海里の舌…すごいよぉっ
ビクビクしてるぜ巴のま○こ…
はっ
みないで…
舐めても舐めても汁があふれ出すわ
やぁっ…
はぁ
はぁ
胸とどっちが美味いか味くらべだな
ぷるぷるしてて
俺こっちも好きなんだよな…
ひゃんっ

吸い付きたくなる…
そんな…
んあぁっ♥
おもひ…みひゃいだ…
はぁっ
海里が…私に…赤ちゃんみたいに…吸い付いてる…♥
はぁっ
あぁ…
やぁっ♥
しあわせ…♥
あっ…
俺ももう準備万端だよ

ち…
きゅんっ
ちんこ…
ぎゅ
ぎゅ
あぁ挿れてほしいか？
海里の…ちん…♥
いれて…♥
ピク…
ぷにっ
ほしっ
あっ
まだ駄目だな
ビクッ
アッ
んひゃあぁっ
ぬるぬるしてう…♥
はぁ
はぁ
リクッ…
こすこすして…♥
はぁ
ス
ス
ス

やべ…とまらねぇ…
ズリッ
はっ
はぁっ
ぶるっ
巴のま○こ超濡れてて気持ちよすぎ…
ズッ
ぎゅっ
ああっ
クチュッ
はぁっ
ひゃっ
あっ
あっあっ
ブリッ
そこ…あたって…
ズズッ
イく…！
ビュッ
うくっ
ふぇっ
海里…
はぁ
これも…気持ちいいね♥
はぁ
好きだ…
んんっ♥
ズッ
ふっ…
巴っっ

ひゃあぁ…わわっっ♥
かかってる…
あつい…♥
海里のホワイトチョコいっぱいっっ♥♥
……♥
はぁ…
はぁ…
はぁ…
すまんイってしまった
どき
どき
海里…好きって…
そっそれは…

海里の…おいしい♥
私も大好きっ
巴…
きゅんっ
可愛い
あっ♥
ぴくっ
しょ…しょうがねぇな
ピトッ
えへへ♥
また元気になっちゃったね
ん…
ズズッ
私に…挿れて…ほしいな♥
パクッ
んくっ…

ひぐぅっ
い…痛…っ
はぁっ
あひっ
我慢しろ…
やぁっ
はっ
裂けてく…♥海里の形になるよっ
巴の中…ぎちぎちだ…
はぁっ
はっ
奥まで締め付けてくる…
すげぇ…

あっ
やっ…
はっ
ズッズッ
そこ…っ
ジュポッ
奥まで…
当たって
るよおっ
はっ
海里…
はげしい…♥
はっ
はっ
ズッ
んあっ…
嬉しい…♥
繋がって…
るんだね…
はぁっ
パンッ
あぁ
うくっ
パンッ
ビクッ
んあっ♥
速い…♥
すごいよぉっ
巴…！

はぁ
巴っ
ビクッ
ギ
ズズッ
はっ
海里…っ
もにっ
ひん♥
乳首つまんぢゃ…♥
くあっ
ひゃっ
ズッ
んううっ♥
ビクッ
膣の動きが反応してるぞ
お…
ちゅぷっ
気持ちひぃ♥
はぁっ
ボュッ
奥…きもちひ…♥
ぷるっ
はぁ
そうか…巴は奥が弱いのか
はっ
じぃっ
あっ
じゃあもっと…

あああっ♥♥
はぁ
しょこおっ♥
突いてぇっ
奥に…当たっ…♥
奥がビクビクしてるよ巴…
はぁっ
らめ…なんか…来…♥
ぁぁっ
お…俺も…イく…！
はんっ
んくっ♥
はっ

う…っ
あひぃっ♥
せーしっ…出て…る…♥
はぁっ
ひゃっ…♥
出て…♥
ホットミルク出てるぅっ♥
いっぱ…出てるぅぅっ♥♥
んひゃあんあんんんっっ♥♥
ぷるっ

で…
できたーっ
じゃんっ
七味とチョコを合わせたケーキ！
んっ
パクッ
甘いけど…ピリッと…
美味しい！
…しかし
名前が思い浮かばん
甘辛
甘くて…辛い…うーん
海里！
ん？
私いいの思い浮かんじゃった
これを…
ほらっ
すっ…
アシンメトリーなふたりだから
作れる何かがそこにある
甘くて辛い幸せな味
甘辛しあわせケーキなんてどうかなっ
◆おしまい◆

こんなことで終わらせたくない

そんな俺の願いが生み出した

ファ

……瑠羽？

クリスマスの奇跡だろうか

赤鼻のトナカノ

一ヶ月前

徹平ー！お待たせ～っ

タッ タッ タッ

おっ

ハァッ ハァッ

瑠羽

ごめんーっ

うちのクラス先生のお話長くて

走ってきたのかよ…

タタッ

たゆんっ

こけてまた泣くぞ？ガキなんだから

泣かないもんねーだ！それに同い年だもん！

へへっ

そういやもうすぐクリスマスだよな

イブどこ行く？

ぷん

ぷん

ギクッ

うっ

ご……ごめんっ

どうしても抜けれないバイトが…

じゃ…じゃあ25…

バイト仲間で打ち上げが…

休めないのかよ…

一年に一度しか会えない大事な仲間なの…っ

なんだよそれっ彼氏の俺より大事なのかよっ

私にとっては兄弟みたいなものなのっ

徹平はいつも会えるんだし26日でいいじゃんっ

そこまで…まさかお前浮気してんじゃっ

ひどい！信じてよっ

わからずや〜っ

あっ泣いた！

また泣いて逃げるんだろ！

う…

どれだけガキなんだよ…！

うわぁ——

——んっっ!!

徹平なんか絶交だもんっ

あっちょ瑠羽…！

こんなつまらないことで

会わず連絡もしないで

今日…クリスマスイブも過ぎていくと思っていた

瑠羽…？

瑠羽だよな？

ち…

違うもんっ！

にょきっ

私は赤鼻のトナカイさんだよ！

……は？

サンタさんと一緒に世界の子供達の夢を守ってるんだよ

ぷりっ

ぷりっ

ぎゅっ

うっ

じゃあなんでここにいるんだよ

まったく

っ

ぷっ

疲れてたまたまいい場所があったから…

ちょっと休憩を…

おふぇっ!?

こんなコスプレまでして

ガーン

ドサッ
ちょっ
とんだプレゼントだな
ん……
……
瑠羽と初めて愛し合うこと
だけど一番欲しかったんだ
ぷはっ…
ぷはっ
まだ…許してないんだから
ぐすっ…
…瑠羽……
……ばかだな

やっぱり瑠羽だった
…むむっ
徹平の…すけべ
前はごめんな俺…寂しかったんだ
ちゅうしたって…許さないも…
んっ
んくっ…♡
意地っ張りめ
ん…
お前もお前だぞ？
でもでもっ
んうっ
もぞ…
下なにも着てないじゃん…
ふぁ…キツくて…乳首こすれる…
よっよくない～っ
あっ
こんな…俺…止められなくなっちまうぞいいのか？
よ…
むにっ
むにっ

あっ…
やぁっ！
ぽろんっ
いい匂いだ…
おぉ…乳がでかくて…すげえ
や…っ
もみっ
ビクッ
吸っちゃやだぁ…あっ♡
コリコリしてる…
ぷりっ
んっ
ふあぁっ♡
初めてなんだからそんなエッチに揉まな…っ
くぁ…

急に噛んじゃ…♡
ピクッ
あぁあっ♡
ビクッビクッ
キュッ
きもひいいか？
らめっ
気持ひよくなんが…♡
ビクッ
ジュンッ
パタパタして…
可愛い…瑠羽
やあっ
徹平のえっちいっ
パンパン
ひいっ
お…案外硬い毛なんだな
らめ…そんな乱暴に…
キュッ
しかしよくできた耳と尻尾だなぁ
んぎっ

もっ漏れちゃ…
…っ♡
ああひい
いいっっ♡
ぴくっ
はっ
ああっ
はっ
ぴくっ
プルッ
プシャアアアッ
徹平…
ひどい…
す…
すまん
この尻尾…
おもちゃ
だよな？
はあ
すごく
エッチで…
夢中に
なっちまった
うぅ…
あ…
そうだ
はあ
はっ
ぬぎっ
パンツ
脱がない
とな

やだ…
初めて見せるのが…
おもらししした
後なんて…

はぁ…

馬鹿だな
瑠羽

この匂いも
また
大好きだよ

はっ…

ひねくれんな
ピンクが綺麗で
可愛いぞ

お…

ぷぁぁ…

それに…
私の
おま○こ…

へ…変じゃ
ない？

しゅっ…

じゅる…

まだ
おしっこ
出てる

瑠羽の
ジュース…
いただき…

あひっ♡

しょっぱ
くて…

だけど少し甘酸っぱい…
ああっ♡
はっ
らめ…らよぉっ
徹平の変態いっ！そんなの舐めな…
うひっ♡
敏感なとこ…吸い付いちゃ…♡
俺…もう我慢できねえ…
はっ
はうっ
いいよな…？
ふぇ…？
こんなに…大きいの…
絶対こんなの入らないよぉっ…
はっ
大丈夫…お前もガキじゃないんだから
はあ

いつもガキ扱いする癖にぃ…
いいっ!!
ふっ
ぐっ…いだい…
ん…きっ…
あ…
これが…おま〇こ…か…
はっ
おねが…少しずつ挿れ…
うああっっ
いあっ
すま…っ
急に奥…っ

ぬるっと…入っちゃって…
ギチ…
瑠羽の膣…すごいよ…
ハァッ
は…っ
ああ…裂けるぅ…
ぷるっ
徹平…♡
あっ
そんなに動かし…っ
ビクッ
パパパ
ひゃっ
どんどん奥に…っ
はぁっ
はっ
激し…徹平っ♡
ブルッ
ブルッ
ジュブブッ
突いちゃ…っ
ギッ
はっ
あっ…♡
ズボッ

あぁっ♡ 暴れてる…っ
はっ
くっ…腰が止まらない…！
わたひ…徹平の形になっちゃ…っ
あっ♡
はっ♡
はぁっ
くあぁっ
ぷるぷるっ
ぷるっ
ぱちゅ
ぷぷ
ぷぷ

気持ちいい…いいよ…瑠羽…！
はっ
ぱぱ
ぱぱ
ぱぱ
ぱぱ
あぁっ
やんっ
おしりもぷにぷにだ…！
瑠璃の全て…俺は好きだ…！
むちっ
ぺちっ

大好きだよ…瑠羽…！
ほんとっ…？
はぁ
はぁ
パッ
私の…全部…スキいっ？
ああ…
…はっ
ぎゅっ
ズズズ
ぎゅっ
悪くても好きだ…
泣き虫だよ…？
そこが可愛い
ゴゴゴ
ビチッ
ギチッ
プルッ
赤い鼻も…？
私…性格悪いよ…？
はっ
もちろん
徹平…♡
ペロ
大好きっ！
……瑠羽…!!
ドキッ
ぎゅっ

ひゃあっ♡
むにゅ
ひあっ
あっ
ゴッゴッ
ギッ…
奥…
いっぱい
突いてるぅっ♡
ギッ…
はぁっ
はぁっ
これで…
仲直りだなっ

うん…♡
ふっ
はぁ
はぁ
すごく…
柔らかい…
もみゅうっ
んっ
ごめんね…
てっぺ…
ぎゅっ
ぷるっ
あうっ♡

もっと奥に…
もっと…
突いて…♡
ゴッ
あっ
ぱんぱん
素直なお前が
一番好きだ…っ

ほらっ
あぁっ
あっ♡ すご……っ
どんどん奥にいくぞっ
はっ♡
あっ
はひっ
良い…っ♡
ここ…
ひぐっ♡
ひもひぃっっ♡
おち○ぽ…子宮…♡ 当たって…っ
よく見えるよ…瑠羽のえっちなとこ…！
ひゃあっ♡ もおっ…！

らめ…♡ わたひ…何が…変っ♡
あっ
変になっひゃう…！
ああ…！俺も…
おかしくなりそうだ…
とろけひゃ…♡ ああっ
ズッ
パンッ
パンッ

何がきちゃうううっ♡
てっぺ…♡
ああっ
ぎゅうぅって激しいよ…！瑠羽…！
くあっ
あんっ
とろけてひとつになろう…っ
ジュポッ
パンッ

あがっ♡
ひぐっ
瑠羽…！受け止めてくれ…！
ズブッ
パンッ

んあっ♡

うぐあっ
でて…♡
てっぺ…♡
出てう…あぁっ〜っっ
あぐうううぅぁ
あっっ♡♡
どくどく…♡
浪打ち
だってるよぉっ!!

はぁ…はぁ…
瑠羽…愛してる…
はうぅ♡
!?
!?
ん…？
る…瑠羽くん…
……!?
やだっサンタさんっ!!
そろそろ…休憩…終わりじゃよ…
泣き虫でガキっぽくて
んじゃ！
仕事に戻るねっ
すぐ怒るしすぐ笑う
僕の赤鼻の彼女は
瑠羽…？まさか本当に…
聖夜の英雄だった
みなさん！メリークリスマス♡
おまっコートのボタンつけてから行け～！
FIN♡

ポム・ブーランジェ
準備中
梨菜…気持ちいい…
はあっ…司くん…
あっ♡
春夫さんそろそろ起きてきちゃうよ…
あっそこ…♡
親父？まだ寝てるって…
でもぉ…
ひぁあっ
梨菜も気持ちいいでしょ？

もぉっ…♡ばかっ♡
チュ〜ッ
はっ
あっ
あはぁっ♡
んじゃ…挿れるよ
ぷる…
ぷるっ
うん…♡
ズチュッ
ふあっ…
ズズッ
すっごく濡れてたからすぐ入ったね
ズズッ
ぼっぷっ
ビクッ
ビクッ
ズポッ
あぁはんっ♡
すごい締め付け…
ジュプッ

はん…司くんの…ビクビク言ってる…
はっ…
くうっ…
梨菜のパン生地やわらかいなあ…
梨菜もナカでビクビクだよ
んふうっ♡
はっ…粉…ついちゃったよぉ…
いいの
はふう♡
はあっ
そろそろ…イくよ…
んっ♡

ううっ
ひぁんっ！
ズコッ
ビュルッ
あんあ
あっっ
熱…♡
ドクッ
ビクッ
はぁ…
あっあっあぁぁあ
ああっっ♡
朝からいっぱい
濃いの
出てるよぉっ♡
ズリュリュ
ゴポッ
ゴポッ

小さな町のパン屋「ポム・ブーランジェリー」

ポム・ブーランジェリー

カラン

カラン

ありがとうございましたー

俺 麦野司はここの息子だ

ふぅ…

ふぅ…

梨菜ちゃーん

はい！春夫さん

そして…

いらっしゃいませ！

わしはそろそろ配送に行ってくるよ

いってらっしゃい！

にこっ

清水梨菜――…
俺の彼女でこの店の
ウェイトレスだ

愛しきブーランジェリー

Bienvenue Pomme Boulangerie

ここのパンのおかげで私幸せになったんだもの

……

彼女にはいろんな辛いことがあった

僕には想像もできないほどの…

でもそれも昔の話

これからも僕と父さんと彼女で幸せに暮らしていくんだから

はい もしもし… はい…

えっ!?

だが

ビクッ

ゴ…

カサッ

プルルルル…

!

親父…
おはよう

……

それは突然の
出来事だった

店を出た
直後に起こった

配送中の
交通事故――……

この幸せが
永遠に続くと
思っていたのに

スッ

……よしっ

開店準備するよ
司くん！

……

お通夜と
お葬式で
お休みしてた
ぶん頑張ろ

無理だ

きゅっ

…司くん…？

やっぱり無理だ

できるわけない

プルー

俺のパンは…親父のパンに到底及ばないって梨菜も知ってるだろ

プルー

あの美味しさはもうこの店じゃ出せないんだよ…

ブーランジェリーは終わりなんだ

ポロッ

ポロ…

司くん…

バカッ!!!

!!

…梨菜…

ポロッ

ゲッ

司くん…私の過去…知ってるでしょ？

痛いっ
痛いっ
ガッ
ガッ
やめて
義父さんっ
お願いっ
なぁにが
オトーサンだぁ
ズッ
アイツ出て
行っちまった
んだから

オメェなんか
いらねえんだよ
おとなしく
股開けや糞餓鬼
グッ
ごめんなさい…
ごめ…なさ…
ズポッ
カラダだけは
一丁前に
成長しやがって
んあっ
お母さん…
お母さん…っ

お前なんて
これくらいしか
使い道が
ねえんだから
あ…
ジュボッ
はっ…
心も体も
傷つく日々…

人生を絶望していた時
パァ…
…！
希望をくれたのは
居場所をくれたのは
ポム・ブーランジェリーなの
私はこのお店もこの店のパンも
春夫さんも司くんも…
なにより大切で…
愛してるのっ…
ドク…

だから…
終わりなんて…
そんな悲しいこと
言わないで…

このお店を
ずっと守って…

お願い…！

そうだ

僕にとっても
親父にとっても
ブーランジェリーは
大切なもの

梨菜…ごめんね

……司くん…

ギュッ

気づかせてくれて
ありがとう

ん…

俺も愛してるんだ

司くん…
んっ
一緒に頑張ろうね…♡
はぁ…
んっ
だめだよ…こんなときに…
だって前より大好きになっちゃったんだ
うん
春夫さん見てるよ…
いいんだよ笑ってるから
もぉ…
しょうがないなあ……ばか
ふにふにで温かい
ん…♡
もう…司くんたら…トロトロだよ？

んふっ…♡
でも私
司くんの
おち○ぽ好き

くっ…
はぁ…
きつ…

んっ…ふんっ…♡
くふっ
つかしゃくん…♡
絡みつく舌と息が…いい…
私も…
司くんのせいでトロトロになっちゃった…
はあ
はっ
ほんとだ…もうぬるぬる…
ヒクヒクしてる

あひいっ♡
あっんあっ
舌…奥までっ激し♡
梨菜の蜜…甘い…
メイプルシロップみたいだ…
ふあっ…
えっちな梨菜も…愛してるよ…
あ…♡
…うん♡
えっちだ
私だって司くん…

好きっ
あくっ…
んくあっ♡
はぁっ
つかさくっ…♡
あぁっおおきいっ♡
締め付きと痙攣がち○こと絡み合って…
はぁっ
あんっ
は…やっぱり梨菜のま○こは最高だ…

ん…
梨菜の足…
だっ
だめっ
くさいよっ!?
はぁっ
いいにおい
ひゃっ
だっていつも
匂わせて
くれないんだもん
全然臭くないのに
恥ずかしい
んだも…
そこもダ…
メえっ♡
ここだって
いつも…

あっ ひぐっ
ズキン
痛い？
んんっ…！
だいじょ…ぶ…っ♡
司くんが…
ふたつの穴で…激しく動いて…♡
アナルも…すごく吸いついてくるよ…
気持ち…いいよっ♡
はあっ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
んん…っ
んんっ

梨菜の穴…もっと見せて
ぐイッ
ふあっ♡
はすっ
あ♡
ぷぷッ
やだぁ…恥ずかしい…っ
ジュプッ
汚いよ…っうんぴ出るとこなのに…っ
パンッ
は♡
ズズ
んあっ…
何言ってるの梨菜のものなら全て愛してるんだ綺麗だよ
もぉ…司くん…
ばか…っ♡
パンッ

こんなに私を愛して…くれるのは
司くんだけかもね…っ
はあ♡
そうだよ
あのね…司くん…
けっこ…
あくっ
ふっ
ああ…♡
うっ…
おぉ穴が大きくなった
え…何？梨菜
くう…
あのね…っ私と…んっ
はっ
あくっ♡らめ…イきそ…

締め付け…すごいもんなでもだめ
最後まで言って…俺も我慢…する
ほんとは…司くんから…
アんんっ♡
んむうっ
言うもの…なんだよっ…
でも…好き…だから…♡
ん…
うん
は…
け…イくうっ…
ほんと…ばか…♡
うん…

けっこ…
うぐっ
うぁっ
ああくぁぁぁ♡
わたぁひとぉ
おおっ…♡
結婚してぇぇぁいっ
くださひいっっ♡

ありがとうございました！
司君のパンもずいぶん店長に近くなってきたわね～
頑張ってね
はいっ…！
まだ完璧ではないけれど
カランカラン…
この店をしてパンを焼く
君がいて
見ていてくれ親父…この小さな幸せを守り続けるから
カランカランッ
いらっしゃいませ！ボム・ブーランジェリーへようこそ！
…ふたりの愛で！
♡END♡

…俺…
死ぬのかな…
くそぉ…
ザァァァ
船旅なんてするんじゃなかった…
ゴボゴボ
……！
あれ…？誰だ？
ゴポポッ
人…魚…？
……
ぷるんっ
ん…
…!?
マーメイド

おきたっ
君は…
カンナ！
助けてくれたのか…ありがとな
ぱあっ
ぽいんっ
っ…！
まるだしっ
ここは…
閉ざされ島！
あそこお家
先住民の集落か…
じゃあ一回行ってみるか…
だめっっ！
なんでだよ？
外の者災い持ってくるから
外の者島にいれちゃ重い罪
封鎖的だな…まあ名前通りか
ポリポリ
じゃあなんで俺を助けたんだよ
……

……なんだよ…

……

あなたは早く出てって

作るしかないのか…？

ガサガサ

幸いこの辺人来ないから

ちょっ

タタッ

船も何もねぇぞ…

出て行けってもなぁ…

ああカンナか慌てて…どうした？

みんなにあなたばれた！すぐ追ってくる…！

……ん？

ええっ

きて!!

ガバッ

どこまで行くんだ？
いい洞窟知ってる！
もっと…もっと奥に！

ここなら大丈夫
ホー…
ホー…

休憩しよ…
はっ
……あなた
い…っ

さっきジャングルで…
だいじょうぶ
ちょっとした…かすり傷だよ…いっ…
これ塗れば早く治るから

なぁ…
なんで俺の事…
そんなに…

ぬりぬり

教えてくれよ

あのヒトに…
似てるから

クロトキ…
あたしの夫だった

クロトキ
殺された…
亡き母に似た
外の者助けて

でもその気持ち
やっとわかった

カンナ…

朝になったら
傷も治る

この洞窟
抜けると
ちっちゃい船
あるから

……

それで
逃げると
いいっ

お前は…

ふり

一緒に逃げなくて
いいのかよ

ふり

ニコッ

いい

クロトキと
同じトコロ
逝けるから

いい

ばか…！お前殺され…

ただ…

クロトキと愛し合ったあのころ

カンナ…

最後の思い出

思い出させてほしい

ん…

ちゅ…

はぁ

はぁっ

はすっ

甘い…

はっ

ぺちゃ

ぴちゃっ

クロトキ…

はぁ…

はす…

違う

夜貴(よたか)
？
俺はクロトキじゃない…鷲野夜貴だ
……
ポッ
よたか…
ヨタカ…
……♡
ペロ
んうっ
あっ…
耳っ…！
ヨタカ…
ちゅぱ
プラ
そうだ
もぞっ
やべ…
んっ…♡
ジュッ
ビクッ
ビクッ

ぬめぬめ
この薬
なんだ？
この島伝わる子作りに使う…
いっぱいきもちいい
ドキ
ドキ
ぷるっ
ほら…
ビク
ビク
ん…♡熱くて…
ぎゅーってなる
ヒクヒク
本当だ…クリトリスがヒクヒクしてる
じゅくん…
あ…
ズプッ
あひっ
ゆび…♡
はあっ
はあっ
ぬるぬるだ…
入ってる…♡
ああああっ♡
ゴリュッ
奥っ奥うっ

んんっ
ザラザラしたとこ…もっとぉ…♡
そこっ♡
ひもひいっ
じゃあ胸もどうかな
あっ
はっ
やぁあっ♡ビクビクするっ
あっあっ
こねくりまわしてっ♡
すげえ汁の量…！
やあっ♡
イくっ♡

イくうぅっ
ああぁぁあ あんっっ♡
でるっ
でりゅよぉ おおおっ♡
はっ
はっ
はあ…
ヨタカ 上手い…
はあ…
俺も もう我慢 できないよ
！

本当だ
ピュクッ
クロトキに似てる…ぞくぞく…する…♡
違う…ヨタカだ
おっきい…
どぎ
どぎ♥
ずりっ…
ちゃんと「俺」を感じてくれ…
えへ…ごめんなさいヨタカ…感じたい
クポッ
ああ
あ…熱い…
じゅん♥
ン…♡
すげ…ぬるっと…
ギュウッ…
しかもきつい…
ち○こピクピクしてる…うれしい♡
ぷるる
はぁ…♡
ビクッ
ビクビク…

あぁっ♡
ズポポ
奥まで吸い付いてくる…
ギュ〜〜ッ
はぁっ
はっ
すごいよカンナ
ズポッ
ひもひぃ…♡
はぁっ
とまらない…っ♡
はぁっ
あっ
この薬…本当にキく…！
イけそうなのにイけないのが続いて…!!
はぁっ
はっ
硬いの突いてくるぅ♡
快感がはんぱねぇ…！
ズルッ
ズプッ
もっとかき回して♡
はっ
ジュポッ
ギュポッ
あぁっ♡
あたってるっあたってるぅっ♡

そういや胸弱そうだったな
ブルッ
はっ
はっ
プルッ
モギュッ
ひんっ♡
ああひいいっ♡
ビクビクッ
乳首つねっひゃ…
ああっ
キュッ
はぁっ
ぎゅっ
はっ
プンッ
上と下…感じちゃふっ♡
ジュポッ
ヨタカっヨタカァ♡
あはっ

速…
はぁ
はぁ
奥…締め付けてくる…
ゴッ
俺も腰が止まらないっ…
ガチッ
はっ♡
ズプ
ジュポ
ヨタカ…
あたし…
やっぱり…
カンナ…
すきっ…
ヨタカ…
はっ
死にたくないっ…っ
しゅき…♡
レロ

ああ…

とん

ふぁっ…

俺も好きだ

……！

お前が幸せになって

生き続けるのが旦那の願いだと思う

ヨタカ…

ぐぎゅ…

好きだっ…

ひゃあうう♡

はあっ

ああっ

はげしっ…

はあっ

ぐぐぐッ

ぐりッ

ぐりッ

ぐりッ

ぐりッ

あぐっ…♡
ジュブッ
激しいよぉ…っ
ごちゅごちゅ言ってるうっ
ギュッ
子宮…♡ あたって…♡
ゴッ
ひもひい♡
プップップッ
うっ…
ギュッ
締め付けられるっ
もうすぐイくんだなっ
ビクッ
あひっ
むちっ
ひいよぉっ♡
ビクッ
ビクッ
ぎゅっ
あぁっ♡
舐めちゃ…♡
ぺろ
甘い乳首…

だんだん締め付けが…!!
俺も…もうだめだっ
ああっ♡
ちょうだいっヨタカせーしっ♡
いっぱい注いでぇっ♡赤ちゃんできちゃ…♡
あぐっ♡
吸いすぎらっ♡
はぁ
はっ
イぐっ…♡
くっ…♡
うぅぅっ
はあっ

ん…
はぁっ
イくよっ…
はっ
んんっ♡
はぁっ
ずちゅっ
グルンッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
はぁっ
はふっ
んんふぅ
ううっ♡
♡
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ポポポッ
しゅき
いいいい
いいっ♡

はぁ…
はぁ…
はぁ
はぁ
トロ
クロトキ…あたしいけない妻だよね
ヨタカ…♡
ビク
ビク
一生あなただけ想い続けると決めてたのに
はぁ
はぁ
ネバ
あたしまた恋していいのかな
カンナ
行こう
あなたを忘れて…
ハ…

幸せになってもいいの？
ザァァァ
この島ともお別れか
カンナにとっては寂しいだろうな…
……
……！
……
クロトキ…
ありがと
～fin～

今日は転校生を紹介します
自己紹介を
…はい
間宮…静歌といいます
ざわ
ざわ
へえ…転校生か
なかなかの美人じゃん
うひょ～
よろしくお願いします
そうだ間宮の特技見せてあげようよ
喜んでっ
では…
3…
2…
1！
ハチッ

はいっ！
恋のマジック3・2・1
My Lovely Magician Girl!
おお――っ！
間宮はマジックが得意なんだ
みんな仲良くしてやってね

マジック部
お？
間宮静歌…か
ドキ
ドキ
コツ
コツ
そういやあいつ
この学校でも
マジック部に
入ったらしいな
何部に入るの～？
やっぱ～!?
まぁ
マジック…
あいつ…
ちょっと
気になるな…
ジッ
ジュプッ…
ズズッ…
はぁ
はぁ
?
…なんの
音だ？
はっ…
はぁ
ズプッ
パ
ッ…！

ふっ…
ふぐ…

まだまだ
吸いついてくるぜ
こいつ

ジュブッ

ズプッ

パッ

ドクッ

ドクッ

ゴク

な…っ
間宮静歌!?

なに
やってんだよっ…!?

んっんっ

静歌ちゃんの
おま○こ
本当気持ち
いいよ!

ぐちゅ

転入初日から
こんなこと
しちゃうなんて
淫乱だねぇ

ズプッ

はんっ…

そんな…

ズブッ

パッ

んくっ

上手いなー
淫乱豚マジシャン
静歌ちゃんっ

はぁあっ

ああっ

何度でも
イけそうっ

ズプッ

パッ

うぐぐっ…おひんぽ…っ
んっ
はふぅっ…
くおおっ可愛い顔して糞ビッチだぜ…
んくっ
ふぅっ
はっ
もう膣内精液まみれでしわしわになるぜ
へへっ腐った便器だな
俺またイきそ…どうだよ 土谷
岡田も？俺もまた中に出すよ

ううっ
ンンッ…！
はあぁあっっ！
…あいつがこんな女だったなんて…
あの純粋な笑顔も…全部演技だったっていうのかよ…!?
……

ひっく…
うっく…

…！

これで…
いいんだよね？

……
泣いてる？

だって
しようがない
じゃないポ！

男性の精液が静歌の魔法の
エネルギーなんだからポ

鳩が
喋ってる!?

ぽぽ子…
そうだけど…

これは静歌の
免疫力とも
リンクしてるのよポポ

こいつ…
普通の人間
じゃないのか!?

やめたらあんたも
死んじゃうものッポ

でもやっぱり
好きじゃない人と
こんなこと…

おい…
全部聞いたぞ
間宮静歌

ウボーッ
人間っ

っ…！

あなたは…
同じクラスの…

山田健だ

お前
好きでもない奴らと
セックスして
生きてるんだ？

あの笑顔の裏に
こんな秘密が
あったとはな

ビクッ

あんな不良の
肉便器なんかに
なりやがって…

秘密をばらされたく
なかったら…
俺の言うこと聞け

ガッ

いいな？

……
…あ…

たくさん男を
食ってきたんだから
これくらい
なんとでもないだろ

……っ…

ビクッ…

や…
ううっ…

本当でかくて
柔らかい乳だな…

ぷるっ

もう乳首勃ってるじゃん
ピコッ
ピコッ
はうぅ…許して…っ
だめ
ビクッ
キュッ
うくあ…っ
ああっ
ビクッ
ギュムッ
ビクッ
キュウッ
にゃっ
くふうっ
ビクッ
クリッ
ぷすっ
ぷすっ
はっ…乳首…弱いんです…あまりいじらな…ああっ
へぇ…
じゃあ…
ごくっ…
感じやすいんだなこんな大きいのに
ぐちゅん

やあっ
やめっ…
ああっ
おねが…
そんな
吸いつが…
うあっ
ああっ
さっきの不良とは
喜んで…
ヤってたじゃねーか
あんな暴言
吐かれても…
自ら乱れてさ
なんで俺だと
こんなに…
嫌がるんだよ

あれは…仕方なく…っ

はっ

これも一緒だろ…っ俺の精液をエネルギーにすればいいっ

ビクッ

ビクッ

ふあっ

なんであいつらなんか…

愛のあるセックスを教えてやるから…

山田くん…？

俺なら…お前に悲しい涙なんか流させない…

へ…

今は俺のこと好きじゃなくてもいい

でも絶対…お前が惚れるような男になるから

山田くん…

そして笑ってくれ俺と一緒に

…！

ありがとう…

なんだろうこの気持ち

…じゃあ再開するぞ

…はい

これがマ○コ…綺麗なピンクだ

ん…

ぐちゃぐちゃでごめんなさい…山田くん…

気にすんなこれからは俺のでいっぱいになるんだから

あと俺のことは健って呼べ

は…はい…

じゃあ挿れるぞ
はい…健くん…
トクン…
クチュ…
ヒク…
今までの乱暴な人と全然違う…
ビキ…
私なんかに優しい…気を遣って挿れてくれるんだ…
ピク…
んふっ…
パスパスパス
くあぁっ
すご…吸いこまれる…
ジュジュッ
ヒクッ
ひぁぁっ
ぺロ
ぁぁっ…健くんの…大きい…♡
ビクッ
ビクッ

すごい…っ間宮の…きつくて温かくて…虜になりそうだ…っ

やぁっ…静歌って…

名前で…健くんっ…

はっ

静歌っ…！

静歌っっ！

はいいっ♡

ふあっ

あっ…いいっ…♡

こんな気持ち…初めて…っ♡

胸がドキドキして…苦しくなるんです…
はあ…
俺も…するよ
はっ…
これが恋なのかな…
ん…っ♡
静歌に…俺の心も包まれてる…
はい…
はっ
身も心も温かいです…
ふあ…
んっ
あっあっ

不思議な気持ち…
んんっ♡
静歌？
私も…動きたいです
はあ…っ
はあ
あら…体位変えたとたん…
先走りがいっぱい…ドクドク言ってますよ
ふふっ

この体勢…締め付けがよりきつくなるんだ
ビクビクッ
はっ…
はあ
ズパパパッ
ぎゅっ
ぎゅっ
気持ちよく…なってもらって嬉しいです…
ポッ
ギュッ
はぁ
もっと…気持ちよくなりましょ…っ
ポッ
ポッ
ポッ
胸もこすれて…俺…やば…
はっ
ズリッ
乳首がこりこりしてっ…
はあ
ズリッ
ズリッ
アッ
はっ
はぁ
んあっ…私も…感じてま…っ
はぁ
はぁ

はんっ♡
そろそろ…イくぞ…
んっ…
はあ
はいっ私も…もう……
私…健くんの精子で…ずっと生きたいっ
んはっ
俺も…お前と一緒に生きていきたいっ…
愛してるっっ！
ひあぁっっ！

ああああっっ
大好きいいっっっっ♡
ビュルルル
ビクッ
ビクッ
ゴポ
ゴポ
ぶるっ
ぶるっ
ビュッ
ビュッ
ビュッ

それでは続きまして
3…
2…
1…
ザワ…
ザワ
パチンッ
はいっ！
わーーっ！すげーっ
種も仕掛けもございません
恋のマジックはふたりだけの秘密なのです♡
おしまい♡

はぁ…
ずーん
何処見ても茶畑ばっか…
腹…減った…
もう…だめだ
ばたっ
!
お姉ちゃんこの人…
ぴくっ
ぴくっ
う…
…だ…大丈夫ですか？
八十八夜目のただいま

どうぞご遠慮なくおくつろぎください
こんなものしかないですが…よければ
助かった…ありがとう

あまり見ない顔ですけどどちらから？
東から…旅をしてる
私は佐伯命といいますあちらは妹の…
ああ…俺は風野隆也
まあ…！
ハァ…
佐伯心！姉妹なんだよよろしくね隆也さん
…んっ！
コク…

こんなうまいお茶初めて飲んだ！
うっまい！
…!!
えへへ嬉しいね！お姉ちゃ…
こんな気持ちになるのは十何年ぶりだろう
……

隆也さん…

嬉しい…これ…どちらもうちの茶葉で作ったんです

たまげた美味さだ

……ふーん♪

隆也さん今日泊まっていってよ！
ホー…
ホー…
お姉ちゃん…もうちょっと…ほら
スー…
むにゃ…
ん…なんか…変だぞ？
ぱちっ
う～ん…
こんな風にするの…っ皮剥いて…ほら
ゲチュッ
クチュッ
ズズッ
ゴスゴスッ
んぅ…だけど…男の人の…するなんて初めてで…
…何かしょっぱいお汁出てる…
心…やっぱり恥ずかしいよ…
大丈夫よ寝てるんだし
なっ…何して…!?

こうこすって…あっ
隆也さん起きちゃったぁ
はあ
お前ら…っ
まっいいか♡お姉ちゃん続けよ
ぷっ
ぶっ
ぶっ
まだ…続けふのぉ…っ？
んぐっ
もう勢いでやっひゃうよっ
ぶ～～ぶ
ぶ～～ぶ
ズプッ
コプッ
すみまへん…隆也しゃん…っ
こんなにカチカチだもん♡
っはぁ
そうそう小刻みに…舐め取るんだよ
ギュウウ
フリッ
チンカスさんも舐めとろうね♡
こぅ…？
フリッ
はぁはぁ
はぁ
そうだよお姉ちゃん…我慢のお汁すごぉい
そうだお姉ちゃんこっちもチャレンジしてみよっ
ん…♡こっち？
スッ
ジュポ…
チュクチュッ
やべ…舌の動きが…性感帯に来る…っ
くっ…

なに…？なんだよこの姉妹…

あまり…見ないでくださいね

恥ずかしいので…

ほらっこうするの

なんでこんなことするんだ？

ほらもっとギュッて

う…うん…♡

ぎゅっ

ぎゅっ

ビクッ

ビクッ

何だか…乳首がこそばゆいわ…んっ

なんだこの初めての感触…っ

コスッ

ギュウッ

ビクッ

たぷんっ

うあ…

隆也さんのおち○ぽ可愛い♡

カリに乳首が当たって…きつい…今にもイきそうだ…！

びくびく反応してる…

レチッ

喜ばせてあげないとね…っ
ズリッ
お姉ちゃん頑張って♡
ふぐ…っんん♡
コスッ
はん…っう
ん…あ…っ
コリッ
ビクッ
ビクッ
うぅっ…！こんなに刺激すると…！
く…
ビクビクがおおきくなってきたよっ
もうすぐかな…♡
ぺろぺろ
ぺろぺろ
ズリッ
我慢ができな…!!
は…ふ…っ
お姉ちゃん…飲んであげてっ
ズズッ
うん…♡
ぷしゅっ
ドクッ
んっっ
ぷしゅっ

んぶっ
うううっ♡
ぷっ
ぷっ
ぷっ
はぁ
ドクッ
ビチャ
んぐ
はあんっ♡
ぎゅっ
ゴポッ
んぐぐっ♡
ぶぎゅっ
ぶっ

命(みこと)と子作り…
だと…!?
お願い
隆也さん!
お姉ちゃん
今度お見合いが
決まって…
ギッ
相手は
お金だけで
最低な男なの…
だから…
子供を作れば…
きっと相手も
諦めてくれる
ってか
お願いします…
姉妹で育てて
いきますし…
決して負担には…
だが…
別に俺じゃ
なくても
お見合い前に
子供ができれば
誰でもいいんだろ?
…っ

違うんですっ…！

！

私…誰でもいいわけじゃない

隆也さんだから…

私たちのお茶であんな顔してくれたの隆也さんだけだから…！

ドキッ

ドキッ

……

私…隆也さんの子が…欲しいんです…！

ピクッ

わかったよ…

ほらさっさとはじめるぞ

……はい…

お姉ちゃん頑張って

スッ

隆也さん！
あっ…
……っ
改めて見ると本当でかい…
むにゅっ
きれいだ…
お姉ちゃんのおっぱいさわって！
ぎゅうっ
んあうっ
ぴくっ
ぎゅ～っ
うお…やわらかい…！
ひゃんっ…！つねっちゃ♡
しかも感度がいいとは…

確かにこれを見合い野郎にやるには勿体ねえな

こっちも赤く火照ってもうこんなに濡れてるぞ…

綺麗でしょお姉ちゃん

ああ…

んっ…そんなに見ないで…

ひゃ…！

クリッ

ぐちゅ

ぐちゅ

はっ

うあうっ

お姉ちゃん可愛い♡

あん♡

あっ隆也さんの…指が…私にっ♡

あぁっ

吸いっく…一本なのに相当キツいな…

ぷるっ

ぐちゅ

ぷぷっ

ぷっ

あっ

んく…っ♡
そんな…
激しくっ♡
ぶぽッ
ゴリッ
ゴリッ
あぁっ
はあ…
ぬぽっ
…♡
きもひ…っ
ビクッ
ビクッ
よし…
少しは
広がったかな？
じゃあ
挿れてって
お願いしよっ
お姉ちゃん
い…いれ…
え…あっ
隆也さん…
クパァ…
ビキッ
ビキッ

い…
挿れてください…♡
いい子だ
あっ
うお…やっぱりすごいギチギチ…
大丈夫か？ゆっくり動くよ
ぐう…いいっ…痛…
んう…♡
はい…♡こんな奥まで…嬉しい…♡
わあ…みてみて隆也さんっ
あっ心…っ
クリちゃんこんなに勃ってお姉ちゃん感じてるよっ

本当だ…
はあっ
あっ さわら…
お…膣が反応してる…！
じゃあこれだとどうなるかな
ああっそんなにいじら…♡
ひゃうううっ♡
あ…ああああっ♡
おおっ…！すごいビクビクしたっ

うく…っ
んっ
あっ
命…感じてるんだな…
…心も…気持ちよくしてあげるぞ…！
そうだ
そうよ…♡遠慮しないで…心…んん…っ
え…っ
いいの…
ありがとっ お姉ちゃんっ 隆也さんっ
はあっ はあっ
ぷるっ
隆也さんのお口が欲しい♡
毛…はえてないから恥ずかしいけど…
心ね…

お願い♡
ああ…
なんだ…心…
こんなにビショビショだったんじゃないか
ぷに…
また命とは少し違う形と匂いだ…
ビクッビクッ
ああっ…♡隆也さんの舌…激しいいっ♡
甘い…やめられねえ…
ビクビクッ
ズズッ
チロッ…
ズルルッ…
心のも可愛いよ…いい匂いだ
ビクッ
んひゃっ
はっ
はっ
よかったね…はあっ…心…♡
パーンッ
あっ

はあっ…隆也さん…こっちも激しくなってく…♡
うあんっ♡
ひもひいいっ♡
止まらねえ…っ
ああっ
わたひも気持ちいいよぉ…っ
あはっ♡
ああっ
隆也しゃあんっ…♡
心の愛液も…すごい量だ…っ
Gスポっ…そんなに舐めちゃ…♡
くあっ♡
奥…深…んああっ
ゴッ
ズプッ
ズズッ
ジュルッ
ジュワッ

2人とも…膣の動きが…そろそろか
はあ…
ビクッ
ビクッ
パンッ
はあ
隆也さん…♡
ズッ
ズズ
はあ
大好き…です♡
私も…大好きだよ…♡
きゅっ
幸せ…♡
はあっ
あっ
パンッ
はあっ
あんっ
…イくぞ…っ!!
ズポポッ
ズポッ
ふあああ♡
俺も…お前たちのこと…
あっ
キュッ
ジュルルッ
ああっ
ビクッ

あぅあああっっ♡

ビクン

ビクン

ドクッ

ビクッ

プシャアアア

あれから三か月かあ

お姉ちゃん隆也さん元気にしてるかな？

ええ…お腹空かせてないといいわね

あっ雪だ！

赤ちゃ～ん雪ですよぉ！

隆也さんどっかで凍死してなきゃいいでちゅねえっ

うふふっ

ガサ

心ったら…

……

トントン

シャレになんねえぞ

ぎゅっ…

隆也さん…！

……っ

…ただいま

おしまい

エンジェルコミックス

こんにちは!お疲れ様です。
uruteの初単行本「スウィート和菓デイズ」
お買い上げありがとうございました!

他誌でデビューしてからというもの、
結構時は経つのですが…
色々な雑誌を転々としていたので
やっと単行本を出すことができました。

エンジェルさんで描かせていただいた作品は全て
私の描きたいもの、伝えたいものを
そのまま描かせていただけました。

まだまだ未熟ですが、各作品、
そのときそのときの精一杯を込めました。
担当のMさん、元担当のOさんのおかげです。
ありがとうございます。

あとがき

名作品とも、恋愛や和姦が
主なテーマになってます。
人や生き物が恋をする話が大好きなのです。
陵辱なども好きですがやっぱり
和姦が一番好きだったりします。

少しでもあなたの記憶の片隅に
この子達を住まわしてくれると
私は幸せです。
そして気が向いたらまたこの子達と
エッチしてやってくだされば嬉しいです。

このたびは
本当にありがとうございました!

Rise♥

ツンデレ or ほんわか癒し系
ツンデレ派
カナ〜
•はじめまして。
Ulute(ウルテ)といいます。
•癒し系もカワイイので
迷ってしまいますが
ツンデレッ子は胸が
きゅんきゅんします(*ロ*)
好きな子が見ていない
ときに見せる本当の
気持ち…切ないつぶやき
とか、はぁぁ〜〜んとなります♥
でもどんな子でも、恋に
がんばってるキャラがすごく
リッボなのです。
色ボケキャラ萌え。
•がんばっていきたいと
思っておりますので、どうぞ
よろしくおねがいしマス!
Ulute
つづく

私の徹夜との戦い方!!
うるて代理
フリートーク!
ボクは死にましぇん!!
徹夜はよくします。フヒヒ。
おなかがすくのが苦しい…
カクセーしてきた…
音楽は大音量で
(耳に悪いので
マネはしないで下さい)
音楽のTVにつくを長分代替ジョ
甘いもの
栄養ドリンク
by.
ちょっとなら
足がむくむので
ムクミを取るくつした。

私の元気のみなもと
お花とか植物を見ることです。
お金もかかりませんし(笑)
天然の美しさっていやされますね！
ああ、今日もがんばろ…
って思えるものは、案外
近くにあったりしますね。
フリートーク

エンジェルコミックス
スウィート和姦デイズ
著者Ⓒ　urute
発行者　稲垣 潔
発行所　株式会社エンジェル出版
装　幀　古谷昌博(神楽坂マガジン社)
装　画　urute
編　集　宮川隆二
制　作　水道デジタル倉庫株式会社

©urute 2010

当電子書籍は平成23年12月17日 第1刷発行の書籍に基づいて制作されました。